

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1275	(H.24)No.	6061
-----------	------	-----------	------

事務事業名	育児支援家庭訪問事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
子ども部	子ども家庭室	田中 康生	

会計区分	事業コード	190507
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 民生費	児童福祉総務費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	育児支援家庭訪問事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
養育に困難さのある母親等を訪問し、指導援助することにより、児童虐待の未然防止やよりよい養育環境を整えるなど、児童の健全育成と保護者への子育ての支援を図る。
事業内容
出産後間もない時期の養育者など、児童の養育について不安や孤立感を抱え、支援を必要とする家庭を訪問し、その相談に応じるなどし、育児支援を図る。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	訪問実家庭数: 124件 訪問延べ件数: 331件	訪問実家庭予定数: 120件 訪問延べ予定数: 300件

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
平成25年度と同様	平成25年度と同様	平成25年度と同様

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>98千円</b>	<b>110千円</b>	<b>110千円</b>	<b>110千円</b>	<b>110千円</b>
内訳(千円)					
国・県支出金	49	55	55	55	55
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 49	55	55	55	55
人工数					
職員	0.07人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
臨時職員等	0.12人	0.21人	0.21人	0.21人	0.21人
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 743千円</b>	<b>742千円</b>	<b>742千円</b>	<b>742千円</b>	<b>742千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 841千円</b>	<b>852千円</b>	<b>852千円</b>	<b>852千円</b>	<b>852千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
支援が必要な家庭に対し、健康支援室と連携を図り訪問を実施し、専門的な相談支援を行った。1家庭に対し何度も訪問が必要な場合もあり、終結の判断根拠が難しい。	引き続き支援が必要な家庭に訪問を実施し、専門的な相談支援を行う中で、より専門的な機関などと連携を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	子どもを安心して生み、育てることができる子育て環境の向上に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<b>継続(現行)</b>
--	---------------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由
支援が必要な家庭に対し保健師、保育士が訪問支援を実施することのニーズが多いことから、継続して実施する。

6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
次世代育成支援行動計画